



働きたい・自分に出来る仕事を見つけたい若者に届けたい！

# いちサポ通信

いちのせき若者サポートステーション (運営：NPO法人レスパイトハウス・ハンズ)  
〒021-0881 岩手県一関市大町 4-29 なのはなプラザ 4階

サポステ 厚生労働省  
平成31年1月1日 地域若者サポートステーション事業  
いちサポ通信第65号



就職についてのご相談をお待ちしております！  
0191-48-4467  
受付時間 10時～17時



平成31年1月までの実績 (12月20日現在)

- 登録者・・・81名 (うち平成30年度新規48名)
- 就職決定者・・・22名 (平成30年4月より)
- 今月の就職決定者・4名 (11月20日～12月20日)

**謹賀新年** あけましておめでとうございます。日頃より、いちのせき若者サポートステーションをご支援頂き誠にありがとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 企業見学会：株式会社セキエイ

報告 ◆日時：11/7 (水) 10:00-11:00 ◆参加者：9名 ◆業種：金属製品製造業  
◆事業内容：機械加工 (ステンレス・板金・機械・組立) 特殊加工 (溶接・研磨) ◆所在地：一関市赤坂字雲南134-1



先代から「セキ商工」を受け継ぎ、平成6年7月に「有限会社セキエイ製作所」を設立。社名の由来は「一関で栄える会社になりたい」熱い思いで、関 (セキ)・栄える (エイ) = セキエイと命名された会社です。

アルミ・ステンレス・鉄・その他金属のプレス業務・機械加工作業が主体です。製品は自動車部品・ゲーム機器部品・住宅用建材部

品や身近な製品としてはコンビニ店看板の下地枠材、住宅ベランダ手摺の上部枠、ビル用外階段のステップ枠など、多種多様な部品を製造しております。社員の意思疎通を高めるために親睦旅行 (研修旅行) を定期的に行なっています。

<参加者Aさん>：金属加工を見るのは初めてでしたが、具体的にイメージできました。働く時のことも考えられたのでよかったです。「みんな初めは不安とかあるけれど最初から出来る人はいない」という言葉を聞いて安心しました。勇気を出して前に進むと決めました。

<参加者Bさん>：作業の種類がたくさんあったので、覚えるのが難しそうだなとおもいましたが、働くうえで必要なのは、「資格」よりも「やる気」や「根気」だということが分かりました。ありがとうございました。

### 阿部社長さんから皆様へ (求める人材像)

学歴・経験を問いません。未経験者でも経験者が丁寧に指導をします。作業は加工、組立、など幅広い仕事を行なっています。

入社後1ヶ月は各部署を回り、本人にどんな仕事が向いているか、適正を見極めて配属を決めます。仕事はやっていくうちに出来ないことが生じます。出来なくてもそれに向かっていく姿勢が大切です。そして「熱い気持ち」と「勇気」と「根気」をもって挑戦して欲しい。その壁を乗り越えた先に「あなたの夢」が叶うのではないのでしょうか。



いちサポでは、就職が決まった利用者さんが気持ちよく働き続けられるようなサポートとして、卒業生の交流会である「サポカフェ」を月に1度開催しています。1月は19日にサポカフェを予定しています。

サポカフェ

## 企業見学会：株式会社エスティシー：一関工場

報告 ◆日時：12/10 (月) 10:00-11:00 ◆参加者：5名 ◆事業内容：自動車用シート・内装品製造業  
◆所在地：一関市花泉町老松字日向前177-1 ◆本社：宮城県栗原市栗駒岩ヶ崎

前身である国松工業(株)宮城工場は昭和49年に、自動車シートのシート・トリムカバー及び内装品の製造工場として、栗原市栗駒町岩ヶ崎に進出。以来、シート・トリムカバーの生産を主体に行なっていました。「トリム」とは、自動車の室内に使用されている内張りを総称した言い方です。

2001年 (平成13年) 経験豊富な従業員と共に独立会社を設立し、現在の「エスティシー」としてスタート。2004年6月社名を「株式会社エスティシー」と改称。2015年 (平成27年) 5月岩手県一関市花泉町に一関工場を開設。

社名の由来は Sewing Technical Crafts の略で、「縫製の専門的な特殊技術を持った職人達」から命名されました。

STCでは自動裁断機による裁断と各種のミシン設備を使い、自動車のシートカバーを製造しております。

主要取引先のカーメーカーでは、スバル、トヨタ、日産。トラック関連ではいすゞ、日野。生産品目はフロントクッション、フロントバック、ドライバーバックなどの車両用シートカバーを製造。本社では部品・部材の発注及び保管、裁断型入工程、自動裁断工程、縫製工程・出荷の生産工程があり、一関工場ではスバル系の縫製工程・出荷を担当。当日は一関工場において一連の生産工程を見学しました。



### 菅原専務さんから皆様へ (求める人材像)

私たちの仕事は確かな技術力が職人技となって高い評価を頂いております。入社後はミシンの使い方・安全を優先に指導します。ミシンを経験しながら各工程を経験します。その後に適材適所に配属されます。

今後の事業拡大と担い手育成のために、製造スタッフを募集しております。縫製の仕事に興味があり、好きな方。匠の技を習得したい方。未経験の方もまずは気軽に相談下さい。



支援プログラム等の詳しい情報はホームページまたは事務所掲示板をご覧ください。

HP



## JOB体験 (一関図書館)

報告 ◆日時：12/4 (火) ~ 12/7 (金) 10:00-15:00 ◆参加者：3名  
◆内容：一関図書館のお仕事の体験 ◆所在地：一関市大手町2-46 ◆協力：一関図書館

一関市が管理運営する図書館は市内に8箇所。今回は一関市大手町の「一関図書館」にてJOB体験を実施。4日間にわたる体験内容は「受付業務」「図書の配架」「図書の整理」を初めとした日常的な業務です。

参加したAさんは「色々な種類のお仕事が体験出来たのでよかったです。とても緊張しましたが、職員の方の丁寧な指導のおかげで上手くなりました」と振り返ります。

一関図書館でのJOB体験は2ヶ月に1回、年に6回開催しています。次回の開催予定は2月。募集は1月下旬から開始します。



本の帯貼り作業

いちのせき若者サポートステーションでは、今年も働きたい若者の就労に向け、スタッフ一同、気持ち新たに様々な支援に取り組んで参ります。よろしくお願いいたします。

編集後記